

農地法第5条第1項の規定による許可申請書

〇〇年××月△△日

水戸市農業委員会会長 様

譲受人 氏名 **茨城 太郎**  
(借受人)

譲渡人 氏名 **水戸 一郎**  
(貸付人)

下記によって、農地（採草放牧地）を転用する目的で  
 「所有権を移転 賃借権を設定 したいので、農地法第5条第1項の  
 使用貸借権 を設定 」  
 規定により許可を申請します。

※契約内容に丸  
をする

記

1 当事者の 氏名(名称) 住所(所在地)等	当事者	氏名 (名称)	年齢	職業	住所 (所在地)	備考		
	譲受人 (借受人)	<b>茨城 太郎</b>	55	農業	<b>水戸市笠原町〇〇—××</b> 電話 029-232-9264			
	譲渡人 (貸付人)	<b>水戸 一郎</b>	59	公務員兼 農業	<b>水戸市中央△—□—☆</b> 電話 029-224-1111			
2 用途	例 自己用住宅 資材置場 共同住宅 等々							
3 許可を受けようとする土地の表示等	土地の所在		地番	地目		面積 (㎡)	耕作(利用)者氏名(名称)	備考
	郡市町村 大字	字		登記簿	現況			
	〇〇町	△	××	□	□	××	<b>水戸 一郎</b>	
※ 転用する筆を全て記載。 書ききれない場合は 別紙参照と記載のうえ、 違う紙に記載事項を記載。								

4 転用計画	(1) 転用事由の概要 (例 <u>自己用住宅の場合</u> ) 譲受人(借受人) 事由 <b>アパートに住んでいるが手狭なので住家を新築したい。</b> ※転用申請に至った理由を記載 譲渡人(貸付人) 事由 <b>要請により譲渡する。</b>						
	(2) 転用の時期		工事着手(元号) ○年△月××日		事業又は施設の操業又は利用期間(元号) #年◎月★★日から●年間(あるいは許可後と記載)		
			工事完成(元号) □年☆月¥¥日				
	(3) 転用の目的に係る事業又は施設の概要		建築物(又は工作物)の名称及び構造	建築物の総棟数(又は工作物の総数)	1棟の建築面積(又は工作物の面積)	総建築面積(又は工作物の総面積)	所要面積
自己住宅例→		木造2階建	1棟	建築面積 ○○㎡	延床面積 ○○㎡	○○㎡	農地以外も含めた転用面積記載
資材置場例→		資材置場				○○㎡	
駐車場例 →		駐車場 碎石敷				○○㎡	
5 権利を移転(設定)しようとする契約の内容	売買	交換	贈与	賃貸借	使用貸借	m <sup>2</sup> 単価 総額 ○○円/m <sup>2</sup> △△円	
				※契約内容の丸をつけ金額を記載		非農地利用の場合は「内雑種地部分○○㎡利用」のように記載	
6 資金調達についての計画	土地購入代金(賃借料)		左の資金計画内訳		自己資金		
		建物(工作物)建築費	円			円	
		施設費	円	借入資金		円	
		その他の経費	円			※資金についてそれぞれ記載	
		計	円	計		円	
7 転用することによる近作等の有無の概要	隣接農地への影響と対策 (自己住宅の例) <b>北宅地</b> <b>南農地</b> <b>東農地</b> <b>西道路</b> 雨水、汚水、雑排水処理方法 <b>雨水 浸透枡で敷地内処理。</b> <b>汚水・雑排水 合併浄化槽で処理後、側溝に放流する。</b> 北側と西側は非農地の為被害なし。 南側と東側は農地だが、ブロック壁を施し、被害が出ないようにする。 ※資材置場等で汚水・雑排水が発生しない場合は、発生しないと記載する。						
8 その他参考となるべき事項	都市計画法第29条の開発許可申請 ○年○月○日申請済 残土条例 事前協議書 ○年○月○日提出済 (残土条例 適用除外であることを○年○月○日確認済) 他法令等について、法令等の名称及び申請書の提出年月日等の手続状況を記載し、申請書の写しや許可書の写しを添付。 残土条例の適用有無の確認結果を記載。(特に資材置場・駐車場・太陽光発電設備等の露天施設)						